

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	現消防救急無線システムは、7MHz無線利用者と通信量の増大により周波数有効利用に限界がきていることから、国がデジタル通信方式への移行を平成28年5月末日までに実施するよう示しているため。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	総事業費が莫大な金額となるため単年度での事業は困難であるため、他の県内自治体の実績と動向を見ながら事業を進められる。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	事業に対する進捗状況について最も妥当であるため。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	デジタル化に伴う施設設置現地調査や電波伝搬調査等、事業に係る情報資料が得られた。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	基本設計と実施設計の結果による事業計画の進捗により執行差額は生じている。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	当初の予定より、工事着工が大幅に遅れたため、确实迅速な工事進行に努める。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	事業費が多額であることから、国の補助制度等の動向や情報収集など経費の節減に努めるとともに、国が定める期限までに移行できるよう事業の進捗状況を管理し、町内防災機能の確保・維持に努めること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。